

こんなにくらしが大変なのに 国民健康保険税 4年連続引上げ

表1 4年連続国民健康保険税引上げ

		R4	R5	R6	R7 (予定)
医療分	所得割	6.43	6	6.7	7.6
後期分		2.43	2	2.4	2.7
介護分		2.55	1.8	1.9	2.2
合計 (%)		11.41	9.8	11	12.5
医療分	均等割/人	27,503	26,700	29,900	32,200
後期分		10,098	9,700	11,400	11,800
介護分		13,101	10,600	10,700	11,300
合計 (円)		50,702	47,000	52,000	55,300
医療分	平等割/世帯	18,089	18,000	19,700	21,200
後期分		6,641	6,600	7,500	7,600
介護分		6,538	10,600	5,400	5,900
合計 (円)		31,268	35,200	32,600	34,700

※ 介護分は40歳～64歳までの方

引上げ総額	R4	R5	R6	R7
引上げ総額	4300万円	7600万円	1億5300万円	1億2689万円
2人世帯（1人介護分対象）月収23万円の場合の年額保険税	23万3900円	25万600円	27万9900円	30万9千円

月収23万円で30万円の国保税

小池市長は、令和7年度の国保税引上げを提案しました。令和4年から連続4年の引上げです。モデル世帯の2人、うち1人は40歳未満で介護分の対象者）の場合、月収23万円の所得で年額30万9千円の国民健康保険税となります。

日本共産党山口はるみ議員は「最悪の物価高騰の中、国保税大幅引上げは許されないと反対しました。」

4年間で4億円アップ!!

令和7年度の保険税引上げ総額は、表2のように1億2689万円。過去3年間合計で約4億円にもなります。さらに令和8年度も標準保険料に合わせるために引上げると市当局は言っています。

基金ゼロで連続引上げ

碧南市は国民健康保険の基金を2018年には約4億円、2019年約2億7千万円、2020年は2億6千万円の基金を持っていた。しかし2019年度から一般会計の繰り入れを行わず使いつくし、2022年度以降基金はゼロという状態で、保険税引上げを行ってきました。国保は年金生活者や自営業の方など、弱者で構成する制度です。健康保険のように企業負担もありません。一般会計からの繰り入れがなければ、加入者負担引上げに直結します。

子どもの均等割 4万4千円なしにせよ

今回子どもの均等割が1人4万4千円になります。市長は共済保険に加入しており子どもの均等割はありません。碧南市の19歳までの国保加入の子どもの数は1,219人全員無料にしても5363万円です。現在、国、県、市で未就学児353人に半額減額し390万円しか実施していません。不公平を正す、小池市長の決断も求められます。

表2 (円)

4年間の引上げ総額	
R7	126,889,000
R6	153,000,000
R5	76,000,000
R4	43,000,000
合計	398,889,000

自然災害から命を守る

法改正により、災害ハザードエリアにおける開発が抑制された。災害リスクが高いエリアに子ども園ひまわり、第2へきな子ども園が建設されている。また、ブラジル人学校、民間子ども園も建設されようとしている。自力で避難できない子どもたちを集めていいのか。

法改正により抑制されたものに該当しない。

川口町の矢作川堤防からの潮水漏水対策の工事はいつから着手して、いつ完了するのか。

令和7年5月頃に着手、令和7年度末に完了予定。

碧南防災拠点施設の平常時の土地利用は決まったか。

ゲートボールやグラウンドゴルフができる場所として利用してもらいたいと川口町の役員の方々へ説明している。裏面に続く

学校給食無償化に 足引っ張る保守

総括質疑では、杉浦文俊、岩月ひろし、生田綱夫、磯貝忠道、森下敏弥各議員がなぜ国の交付金で給食費無償化かと質問。国がメニューを示した中で、9割国費で行なう学校給食無償化を批判する質問を行ないました。日本共産党は「1学期だけでなく2学期以降も実施を」と正しました。小池市長は「及び腰」で「憲法で義務教育無償原則」も示せません。はじめから完全無償化を言わないことが「反無償化」議員に突っ込まれることに。

総括質疑の質疑と答弁

磯貝 明彦議員

小池市長「子どもの権条約にもとづく「最善」を 学校給食無償恒久化、こども計画を、非核宣言を 浸水地域に民間子ども園ダメ、市民の声聞いて!!

表面からの続き

問 蜷川河口に可動式水門建設を。

答 水門建設は河川整備計画の水準を超えるもので、整備を行う予定はない。

公立幼保統廃合問題について

問 説明会に参加された人数は。

答 出された意見に対して、公募の際に何を考慮していくのか。

問 参加人数は65人。避難確保計画を策定し、実施していく。災害を配慮した提案をした業者には評価していく。駐車場への渋滞緩和のため、導線を一方通行にしていく。転園児には前の園の制服を利用していく。

山口はるみ議員

給食費無償化の完全実施を

問 1学期のみ及び腰の給食無償化。義務挙育無償化の憲法と子どもの権利条約の立場にしっかりと立ち恒常的な実施を。

答 国交付金9割を使う。今後も検討する。

こども計画の策定を

問 2023年度からの「こども基本法」こども大綱」は憲法とこどもの権利条約に基づき、誕生から成人までの長期的な施策をしめし目標も書いてある。いつ作るのか。子ども支援計画で公立園廃止民営化を打ち出すのは、子どもにとって最善ではない。

答 研修も決定もしていない。刈谷・安城・西尾・知立が策定。今後検討する。

ごみ焼却場について

問 香川県三豊市の視察結果は。2号地多目的グラウンドを用地にすべきでない。検討委員会の構成実施期間は。

答 三豊市方式は大量の産業廃棄物や廃プラを混合し、この固形燃料の活用も不可能。コストも高くなる。場所の決定は、今後コンサル

検討委員会で検討していく。

非核自治体宣言を

問 被爆者団体協議会のノーベル賞受賞や、戦後80年を祈念し非核自治体宣言と平和教育の推進を。広島・長崎市議会議長の要望に応えよ。

答 4月平和祈念祭で遺族会に聞いて実施していく。

郵便局の角 治りました
歩道の切れ目がガタガタで危険。と市に修繕をお願いし、きれいになりました。



半崎町4丁目、住民と署名、鉄板ボロボロの市道、ピカピカになりました
宮下住宅に隣接した市道は、数十年も大きな水路に穴あき鉄板がかぶっているだけ。市下水道課によって竹やぶとも、伐採、舗装で見違えるように。喜ばれています。

参議院でも与党半数以下に



政党は日本共産党
大企業とアメリカいなり
2つのゆがみを正す

右から はたやま和也(元衆院議員)
井上さとし(参院議員) 小池晃(書記局長)
山下よしき(副委員長) 白川よう子(元香川県議)

日本共産党
愛知選挙区
すやま初美

大軍拡・大増税許すな

へきなん 19行動

3月19日(水曜日)

午前11時~12時

ピアゴ碧南東店

碧南市東浦町6-17

(日進小学校南)



日本共産党碧南市議団